

一般質問

グレードの高さが市民の利益に



東近江市民クラブ

市木 徹

問 当市では、合併以来数多くの工事を行ってきたが、安ければ良いという考えが先行し、本来の公共建物の統一仕様を損ない、物件ごとの出来栄えに差が出ていないかと心配になる。

答 公共建物は、同じ仕様で建設すべきで、建物ごとに耐久性や使用材料の差、また、施工手順、検査内容が異なってはならない。



市が採用している共通仕様書

①設計書に書かれている仕様書は、すべて同じ基準となっているのか。
また、工事の統一基準となる仕様書は何か。
②各建築現場の管理基準、検査基準はどのようなになっているのか。

答 ①建築工事の場合、それぞれの現場に合わせて特記仕様書を作成していますが、工事の共通部分は統一化を図るため、国土交通大臣官房官庁営繕部監修の公共建築工事標準仕様書を基

準としています。
②同営繕部監修の建築工事監理指針を基準とし、工事の各段階における検査や竣工検査では、工事仕様書、図面、写真、施工管理資料、その他関係書類に基づいて、施工状況や出来形、品質を検査し適

否を判断しています。

問 平成6年施行の製造物責任法（PL法）において製造者責任が規定されたが、建築工事に適用されるのか。

答 PL法は、製造物に適用されるもので、建築など不動産には適用されません。

市発注の建築工事においては、契約約款の瑕疵担保により、1年の期間を定めて、瑕疵の補修を請求し、損害の賠償を請求することができ

ます。
また、使用資材において、品質や効率が仕様書より優れていることや契約以上の瑕疵担保責任保証があることなど、市に有利な提案がなされた場合は、その資材を採用し有効的に活用します。

利用あってこそその公共施設



市政会

西澤 善二



毎年開催されている陸上競技記録会

運動に親しむことや能力の育成に努めていきます。
スポーツ少年団への支援も、多くの子どもたちが国体に出場できるように、指導者の研修や育成も積極的に支援します。

問 生涯学習講座には、広域的なものと各コミセン単位のものがあるが、それぞれの実施状況や各教室の受講料は。

答 広域的な生涯学習講座については、八日市文芸会館等の指定管理団体である地域振興事業団の業務の一つとして実施していただいています。
各コミセンでも、地域住民を対象に講座を実施されていますが、内容については館長会議や職員会議で調整しています。
また、受講料については各館とも安価に設定されています。

問 10年後に予定されている国体に、多くの子どもたちが出場できるように、陸上競技場等の施設で体験や利用を増やすための施策は。

答 布引運動公園では、毎年小学6年生の陸上記録会を実施しています。
また、おくの運動公園やひばり公園では、中学総合体育大会を開催し、運動能力や記録の向上を図っています。
今後も生涯にわたって

問 コミセンの休日の管理は市内で統一がされているのか。

また、住民自治活動の支援を含めて、将来的には小学校区での設置が望ましいのでは。

答 休日の管理運営については、職員が勤務をしている所や、利用団体による自主管理の所があります。

今後も、各コミセン管理者が地域の実情を勘案しながら、管理運営をしていただく考えです。
コミセン設置については、八日市8地区はおおよそ小学校区ですが、コミセン区域と整合していない所があります。

また、他の地区は中学校区となっています。
地域割りの見直しは、今日までの経緯もあり、性急に一律にすることが最善であるとは言いきれないと考えています。

また、他の地区は中学校区となっています。地域割りの見直しは、今日までの経緯もあり、性急に一律にすることが最善であるとは言いきれないと考えています。